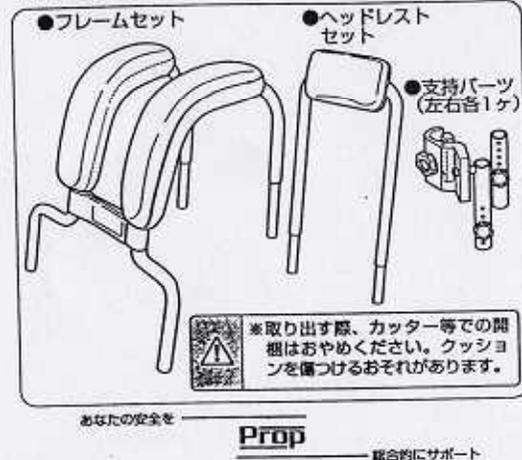


「乗ってくⅡ」取扱説明書

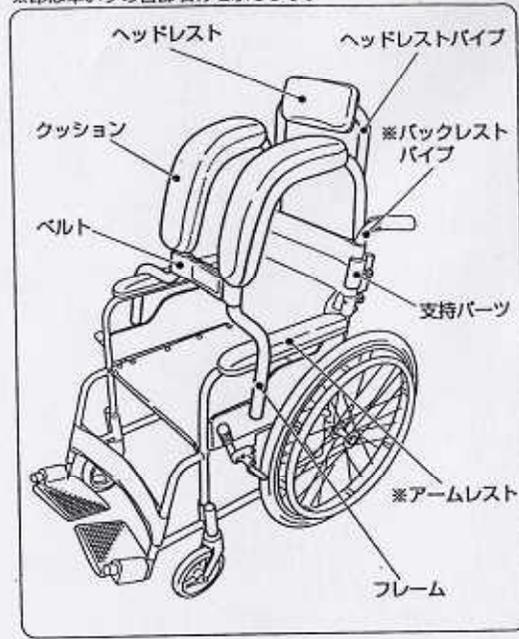
この度は「乗ってくⅡ」をお買い上げいただき、ありがとうございました。この取扱説明書をよく読み正しく取扱いくさるようお願い致します。

はじめに

梱包品の確認をしてください。



図は一般的な手動タイプの車いすに取付が完成した状態を示します。
※印は車いすの各部名称を示します。

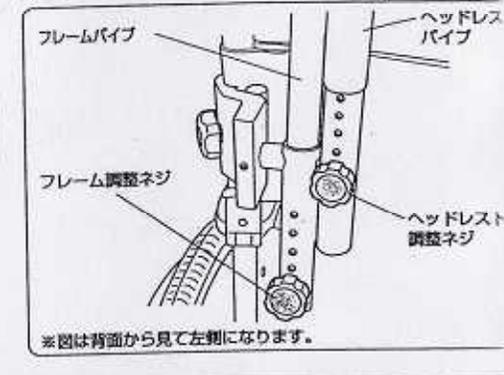


- ①車いすに座り、ヘッドレストの高さを調整してください。
- ②次にクッションの高さを調整してください。
- ③ベルトをフレームの後ろから回し、マジックテープでしっかり固定してください。



- ①ヘッドレストの高さ調整
ヘッドレストは5段階の高さ調整が可能です。
①ヘッドレスト調整ネジを緩め、外します。
②ヘッドレストパイプの高さを変更します。
③別のネジ穴へ入れ、締めます。

- ▲※必ず左右同じ高さにしてください。
- ②クッションの高さ調整
クッションは5段階の高さ調整が可能です。
①フレーム調整ネジを緩め、外します。
②フレームパイプの高さを変更します。
③別のネジ穴へ入れ、締めます。
- ▲※必ず左右同じ高さにしてください。



■使用にあたり

ご使用前に必ずお読みください。誤った取り扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負う事態が発生する場合があります。

▲警告

正しく取付けてください。▲

- 車いすへ取付ける際には、本取扱説明書に記載されている順序に従って正しく取付けてください。
- ※誤った付け方をすると本来の性能が発揮できず、使用者への外部からの衝撃を和らげることができません。
- ※本品は手動車いす用に開発されたものです。電動車いすや競技用車いすには取付け使用することはできません。

▲車両へ固定してください。▲

- 車で移動する際には必ず車いすをけん引ワイヤー等で車体へ固定してください。
- ※急停車・発進による使用者への衝撃を本品だけで防ぐことはできません。

けん引ワイヤー

▲注意

改造はしないでください。

- 本品を改造したりしないでください。
- ※本来の性能が発揮できず、使用者への外部からの衝撃を和らげることができません。

正しく乗りましょう。

- 本品は車いすを使用する際、使用者を衝撃から和らげる目的のためのものです。誤った使い方をすると事故のもとになりますので注意してください。
- ※下記の場所での使用はお止めください。
- ※車両の走行する道路
- ※高所または段差の多い所
- ※その他危険と思われる所

■特長

- 車いすを折りたたむことができます。
 - ①高側のヘッドレスト調整ネジを緩めます。
 - ②ヘッドレストパイプを外します。
 - ③車いすをたたみ、ベルトをフレームへ回し止めます。
-
- 外す
ヘッドレストパイプ
ヘッドレスト調整ネジ
ベルト
フレーム調整ネジ
ヘッドレスト調整ネジ

- 片方のフレームだけの使用することができます。
 - 半身がご不自由な方で支えが必要な場合、クッションを付けることで体をやさしく支えることができます。
 - ①サポートしたい側のフレームを残し、不要なフレームを外します。
 - ②車いすのアームレストとフレームをしっかりベルトで巻き付けます。
-
- ベルト
フレーム
付け替える

- ヘッドレストだけの使用もできます。
- ヘッドレストはフリーポジションです。頭部の傾斜に合わせてフィットし、使用者の頭部をやさしく支えます。
-

- お手入れ**
- レザー部位は濡らした布をたたく絞りを拭いてください。れがひどいときには、中性洗剤を薄めた液をご使用ください。
 - ※ベンジン・シンナー等、有機溶剤は使用しないでください。
 - パイプ部位は乾拭きしてください。
- こんなときは**
- レザーがやぶれてしまった。・・・ 当社へご連絡ください。
 - パイプが曲がってしまった。・・・ 当社へご連絡ください。